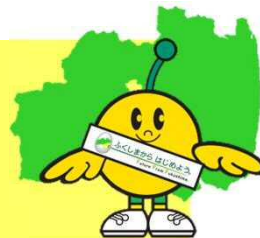


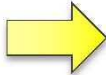
福島県年次経済報告書

(平成29年)









平成29年の1年間の各種指標の動きを「福島県年次経済報告書」としてまとめたものです。

■平成29年福島県経済概況■

総合判断 判断変化方向 	平成29年(2017年)の福島県経済は、建設需要において減少傾向がみられたものの依然として高い水準にあり、生産活動は横ばいながらも緩やかな持ち直しの動きとなったことなど、全体としては堅調な動きが続いた。
------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------

■個別判断■

分野別	変化方向	判断
個人消費		一部に堅調な動きがみられたものの、総じて弱い状態が続いた。
建設需要		復旧・復興工事など復興需要のピークが過ぎ、高水準ながらも減少に転じた。
生産活動		緩やかな持ち直しの動きが続いた。
雇用・労働		求人倍率は、改善の動きが続いたものの、総じて弱い動きがみられた。
物価		企業物価指数、消費者物価指数はともに上昇した。
企業・金融		企業倒産は、低水準ながらも大型倒産が発生し、増加傾向がみられた。金融機関預貸残高は、預金残高は一進一退の状況が続いたものの、貸出残高は高止まりの動きがみられ、貸出金利は上昇した。

福島県年次経済報告書(平成29年)のポイント

- § 平成29年の福島県の経済を振り返ると、建設需要において復旧・復興工事がピークを過ぎ落ち着きがみられたものの、生産活動や物価が堅調に推移し、基調としては持ち直しの動きが続いた。
- § 建設需要…新設住宅着工戸数における貸家の減少のほか、公共工事請負金額においても国発注の公共工事の減少等により、いずれも前年を大きく下回ったが、業務用建築物着工工事費については前年を上回った。
- § 生産活動…鉱工業指数(原指数)は前年から緩やかな持ち直しの動きがみられ、生産指数及び出荷指数は前年を上回り、在庫指数は前年を下回った。

福島県企画調整部統計課

〒960-8043 福島県福島市中町8番2号

電話 024-521-7148

E-mail toukei@pref.fukushima.lg.jp

